

青年会議所 × 霧島市教育委員会 コラボ企画！！

小野っ子ワークチャレンジ

「職業体験」「模擬面接」のWチャレンジ！



霧島人を育てる

霧島のよさを知り、霧島を愛し、霧島に貢献する「霧島人」を育てるため、学校、地域社会、企業等がそれぞれ取り組んできました。今回、青年会議所と教育委員会が強力なタッグを組み「小野っ子ワークチャレンジ」が実現できました。青年会議所の皆さんの熱意が小学生のほどよい緊張感を生み、職業体験と模擬面接に真剣に取り組む児童の姿に頼もしさを感じました。記念写真には、緊張感から解放された小学生と、達成感の表れた青年会議所メンバーの笑顔があふれていました。

9月12日(土) ワークチャレンジ

7つのブースに分かれ、「職業体験」を行いました。どの体験ブースも「本気」モード！仕事にける熱い思いを感じるとともに、実際に体験することで、職業への理解を深め、夢を育む機会となりました。



介護・福祉
「おにぎり」1つ握るでも大変だということ学びました。

押す人も緊張するけど、乗る人も緊張してるんだなあ

交通事故の現場を再現して保険の説明をすると、イメージが湧きやすい。

えっ！事件解決には、理科の知識や歴史が役立つの？すごい！



【講師の名言】自分で決め、始めたら絶対やめない。やめるから失敗する！！



ファインダー越しの笑顔は輝いて見えるんだなあ



建設業
水平器を用いた作業は、初めての経験で、難しかったがとても貴重な体験になった。

じつは…周囲の大人が一番、やってみたかった。



自転車販売
タイヤ交換も、自転車販売にとって大事な仕事です。



飲食業

力を入れず、ふっくら空気をいれてね！

9月18日(金) 模擬面接体験

「夢」や「志」を書き込んだエントリーシートをもとに、面接を体験しました。心地よい緊張感の中、将来に向けて頑張っていることや、今後の目標についてしっかりPRしていました。自分を見つめ直し、夢の実現に向けて、今何が大切かを学んだようです。



児童が将来の夢や、今頑張っていることを熱心に話してくれました。そして、未来のために今が大切だということを学んでいる様子を見て、私たち大人も仕事に対して改めて考えるいい機会になりました。



たくさん褒めてもらって、やる気スイッチON！



スーツ姿に緊張しましたが、「おもてなしの心」を感じ、「大事にされている！！」と強く感じました！

スーツ姿の相手と、名刺交換であいさつをしました。ちよっぴり大人になった気分。「本物」は違う。

「小野っ子ワークチャレンジ」から始まる



小野っ子が、職業体験や模擬面接等に本当に真剣に取り組む姿に感動しました。JCI霧島が掲げる学校教育に対するビジョンに間違いがないことを確認しました。これからもJCI霧島は、青少年育成に全力を尽くして活動していきます。

子供たちの夢実現をサポートするとともに、地元企業と教師、児童・生徒、保護者をつなぐ「霧島しごと維新」が、今回小学生を対象に、さらに大きな一歩を踏み出しました。これからも地元企業や関係団体の皆様と連携し、霧島を愛し、霧島で働く若者を育てる教育に取り組んでいきます。

これからの予定

教育フェスタ with コロナ パネル展

主催：霧島市教育委員会
期日：令和2年10月30日(金)～11月6日(金)
場所：シビックセンター2階 多目的ホール前ロビー
これまでの活動を会場で見ることができます。

凛とした霧島人を育てる 立志塾

主催：霧島市教育委員会
期日：令和2年12月19日(土)
令和3年1月23日(土)
対象：市内在住の小学5・6年生
定員：20名
場所：国分公民館 他

目的：職業人の講話や体験活動を通して、小学生が自身の将来について考え、「志」を立てることを目的とした事業です。



「霧島市のリーダーと」



「霧島の企業で働く」

※写真は昨年実施した立志塾の様子です。



参加できるイベントって、他にもないのかな？

霧島しごと維新イメージキャラクター「君夢ちゃん」

